

夏の総体 打瀬中が大躍進

今年の中学校総体。打瀬中は男子硬式テニス部が団体で関東大会出場（県大会は優勝）、野球部とハンドボール部（男女とも）、男子バレー部が千葉県大会出場という輝かしい成績を残しました。地元校の活躍は高校野球の甲子園のように街の大人にとっても大きな楽しみです。

ベイタウンニュースではここ数年、打瀬中の夏の総体の結果をウォッチしてきました。打瀬中はそれぞれの部活でここ数年いい成績を残し、市内でも部活の盛んな学校として知られてきています。しかし、千葉市はどの競技も全国レベル。県大会への出場がひとつの壁でした。今年はそれが一気に4つの部活で県大会出場、しかも硬式テニスは県大会で優勝し関東大会出場という大躍進でした。

打瀬中男子硬式テニス部は地域のテニスクラブがサポートするとともに先進的な部活動です。今月は硬式テニス部を指導する渡辺さん（ベイタウンテニスクラブ）にインタビューして打瀬中生の活躍を伝えます。【松村】



県大会で優勝した試合のあと優勝旗とトロフィー、賞状を
持つ。

打瀬中が出場した関東中学校テニス選手権大会は8都県から16校が出場して8/6（火）、8/7（水）に千葉市の天台テニス場で開催されました。試合はトーナメント形式で行われ、打瀬中は初戦で名門小平二中（第2シード、東京都）と対戦し惜しくも4-1で敗退しました。

関東全都県から集まった16の出場校を見るとほとんどが私立中学で、公立校は東

京の小平二中と打瀬中の2校のみ。ナイター設備を備えたコートが学内に何面もある、恵まれた環境の中学が相手です。専用コートも持たず、活動も週二回（水、木）というハンディを越えて関東大会まで進んだのはまさに快挙といえるでしょう。

しかも、打瀬中は1、2年生中心の若いチームで7人の出場選手のうち3年生は3人のみでした。そうすると来年も、という

期待が湧きます。これは本人たちも同じで、今年のメンバーのほとんどが居残りとなるため彼らはむしろ「来年こそ」というリベンジの気持ち強いそうです。

来年への戦いはもう始まっています。関東大会が終わったばかりですが8月22日からはもう新人戦です。翌日が試合という21日の午後、ホームグラウンドの打瀬3丁目公園で2年生の池内君、渡辺君、義本君に話を聞きました。

関東大会出場という成果に自慢話が聞けるかと思って話を聞きましたが、3人とも落ち着いて淡々と話しています。どちらかというと関東大会出場は「想定内」と思っているようにさえ見えました。意外に思っていた聞いてみると、元々県大会優勝を今年の目標にして練習してきたので、目標を達成したことは嬉しいけれど有頂天になって喜ぶほどのことではないようでした。彼らの新しい目標は「当然。全国大会出場」です。

しかし関東大会ではほとんどが恵まれた環境で存分に練習を積んできた学校が相手です。実際今年の初戦で名門の小平二中と対戦したときは、やはり「全国レベルは強い」というのが印象だったそうです。でも結果に浮き沈みせずきちんと相手を分析して帰って来るところはすごい。

インタビューが終わって帰ろうとしたとき、コートでテニスを楽しんでいたシニアの方が何のインタビューかと聞いてきました。「打瀬中男子硬式テニス部が今年、県大会で優勝して関東大会に出場したのですよ」と話すと驚き、同じコートで練習している子どもたちが全国レベルの活躍をしていることを知ってとても誇りに思い、応援したいと話してくれました。こんなふれあいは学内の整備されたコートでの練習ではない経験です。硬式テニス部も野球部、ハンドボール部、バレーボール部も、そしてこれから強豪になる部活も、がんばれ打瀬中と心からエールを送ってインタビューを終えました。（次ページに関連記事）



（写真左）夏休み中のコートで来年の目標を語ってくれた硬式テニス部2年生の3人。左から池内君、渡辺君、義本君。

（写真右）打瀬中多目的室にて、左から野球部千葉県大会優勝旗、同優勝トロフィー、硬式テニス部県大会優勝トロフィー、同優勝旗。撮影日はたまたま野球部が部活動をしていたので2年生3人にトロフィーを持ってもらった。左から濱田君、小林君（野球部主将）、和田君、福山先生（野球部顧問）。





この7月、ベイタウンに住むイギリス出身の先生、ロックリー・トーマス(Thomas Lockyer)さんが日本の文化と歴史についての本を出版しました。本の帯には「日本人よりも日本に詳しいイギリス人が作った」という謳い文句があります。日本人でも知らないような日本文化の雑学がいくつも英語で書かれています。ついに人に話したくなる本です。トーマスさんとはどんな方なのでしょう。

【小原】

まずは本の紹介から。東京書籍「英語で読む 外国人がほんとに知りたい日本の文化と歴史」というタイトルで、近隣の書店の棚にすでに積まれていました。外国人が興味を抱く日本文化や歴史のテーマを、英語で説明してあります。左頁に英文、右頁にその対訳と有用な単語・熟語の説明、という構成で英語の勉強にもなります。ユニークな点は、海外の人がよくする質問のコーナーで、日本人には考えたことのないような疑問が並んでいます。例えば、「忍者も侍なのですか」と聞かれたらあなたはどうか答えますか。

さて、日本人以上に日本を良く知っているロックリーさんは、1978年ロンドン生

れ。日本大学法学部准教授です。奥様の潤子さんと共に2人の子どもの子育て真最中のお父さんでもあります。時々「パパチャリ」でお子さんを乗せてベイタウンを走ることもあるそうです。子どもの頃の夢が、作家になることだったということです。実現させていますね。

今や日本にすっかり浸っているロックリーさんですが、もともと日本に興味があったわけではないというのが驚きです。来日のきっかけは、大学卒業時に目にした日本の文部科学省の求人。日本について何も予備知識のないまま「冒険心」で日本の学校の「外国語指導助手」になりました。鳥取県の小学校に赴任し、ここで奥様の潤

子さんと運命的な出会いを果たします。任期終了後数年は母国に戻りましたが、やはり日本で暮らすことを決意。潤子さんが募張インターナショナルスクール、トーマスさんが神田外語大学で教職を得たことが縁でベイタウンに住むこととなり7年になります。ベイタウンは環境が良く、子育てしやすいので本当に気に入っています。

日本での生活が合計13年というロックリーさん。その短期間で日本人ですらあまりきちんと説明できない日本文化についての本を執筆できるまでになったと考えると、驚異的な日本愛と探究心の持ち主としか言いようがありません。日本のどこが好きか尋ねると、「全部」と即答でした。

ところで、インタビューにはもう一人同席した人がいました。ロックリーさんをベイタウンニュースに紹介した、本の編集者の肥後晴奈さんです。肥後さんもベイタウン在住で子育てをしながらフリーで本を作る仕事をしています。肥後さんと奥様の潤子さんは、子育てサロンで知り合いました。すると二人が同じ鳥取、しかも隣町出身。当然話が盛り上がり、家族ぐるみのおつきあいに。そこで英語のテキストを作ってみよう、というロックリーさんの希望を知り、実現させる企画が立ち上がったのです。コロラドやエーデルワイスなどで打ち合わせを重ねたとか。この本はベイタウンという土壌があったから芽が出て花が咲いたとも言えますね。様々な地域から人が集まり、出会い、新しいものが生まれる、ベイタウンの面白さの一端に触れた思いです。

私は冒頭で「日本人でも知らないような」という表現をしましたが、そのこだわりは違うかもしれません。この本が生まれたのは、イギリス人という異文化の視点があったからこそ。今回ロックリーさんからは複眼的に文化をとらえて伝える楽しさを教えてもらいました。これが豊かな国際交流の原点ではないでしょうか。

(編集部注) ご本人の意向により、お名前を日本語表記では姓・名の順で、英語表記では名・姓の順にしてあります(文化の違いを尊重しようとする気持ちが、さりげなく現れていますね)。

親の「しゃべり場」開催のお知らせ

小・中学校のお子さんをお持ちの保護者を対象に、子育てについて、少人数グループで日頃子どもと向き合っていること、地域のこと、気分転換等…、何でも話せる会となっています。何かしら解決の糸口になるかもしれません。子どもに関わっている方ならどなたでも参加できます。

*学区内の小・中学校に通学されているお子さんのご家庭には、月初めにお手紙が配布される予定です。

日時：9月21日(土) 10時～12時
場所：ベイタウン・コア 講習室

地域と学校で育てる打瀬中硬式テニス部

打瀬中硬式テニス部には他の学校のテニス部とは決定的に違うところがあります。それは地域のテニスクラブが指導する部活という点です。

打瀬中に硬式テニス部が誕生したのは5年前。もともとベイタウンはテニス人口の多い街です。親を見てテニスを始める子どもも多くいます。中学でも硬式をという希望が出るのは自然なことです。しかし公立の打瀬中にはテニスコートを新しく設ける余裕はありません。また仮にコートの問題がクリアできても、部活が教員の負担を増やすことが問題になる昨今では硬式テニス部の創部は容易ではありません。

そんな中でテニスが盛んなベイタウンのテニスクラブが部活の指導を申し出ました。またコートの問題も三丁目公園のテニスコートを週2回、部活専用のコートとすることで住民や千葉市にも理解を取り、全国でも珍しい市営テニスコートを使った住

民が指導する硬式テニス部が誕生しました。

このシステムのいいところは、個人がひとりで指導を行うのではなく、「ベイタウンテニスクラブ」という住民の組織で部活の指導をしていることです。地域の人部活の指導をというのはよく言われる部活問題の解決策ですが、誰か個人で長く部活を指導することには多くの克服しなければいけない問題があります。打瀬中の硬式テニス部ではコーチは発足以来数人で行い、個人の負担が過剰にならないようにしています。

こんなシステムを作って学校の部活を支援する力があるのもベイタウンのソフト力です。これには全国の学校や地域からノウハウを学びたいと問い合わせがつついてるそうです。子どもたちの関東大会出場とともに大人たちのサポートするシステムの成功も街の大きな誇りです。

第10回

コアフェスタ



日時 2017年11.2(土)～11.3(日)

9:30～17:00

2日間

場所 ベイタウン・コア(打瀬公民館)



11/2 11/3 フリーマーケット

午前 10:00～午後 5:00 コア正面玄関横ウッドデッキ
恒例のコア・フリーマーケット。こだわりのお店が多数出店。
掘り出し物を見つけよう。
出店申し込み、お問合せは打瀬公民館 (tel: 295-5100) コア・フェスタ事務局まで。

11/2 ホール イベント

午前 10:00～午後 5:00 コア・ホール
をどり組、打瀬詩吟会、ハワイの歌、打瀬ウクレレサークル、ケオルマカニ、大正琴琴江会うたせ、打瀬中学校吹奏楽部、レディーススケッチ、ダンスキッズ、幕張ベイタウンオーケストラ

11/3 ホール コンサート

午前 10:00～午後 5:00 コア・ホール
太極拳、フルート・アンサンブル・ルバート、コアチェンバーシンガーズ、アンダンテ・ドウエ、千葉ソロギターサークル、ベイタウン音楽愛好会、瀬音・GAFU

11/2 11/3 展示とワークショップ

午前 10:00～午後 5:00 コア・アトリウム、廊下
コア・水彩サークル、ベイタウン写真クラブ、かな書道つくしの会、アルバムの会、打瀬中学校美術部

11/2 11/3 こどもさいくるリサイクル

午前 10:00～午後 4:00 コア横緑地特設会場
11/2 (土) 10:00～16:00 または 11/3 (日) 10:00～12:00 の間に出品用自転車の受付を行います。
こども用自転車を出品したい方はこの時間内に会場までお持ちください。

11/2 11/3 こども イベント

午前 10:00～午後 4:00 コア・アトリウムほか
キャンディーアート (11/2 のみ)、ヘア アレンジ、フェイスペイント、こども将棋大会 (11/3 午後 1:00 コア工芸室)、わくわくお話し会 (11/2 午前 10:00 コア工芸室)

11/2 お茶会 (なつめの会)

午後 3:00 コア和室
毎回大人気のなつめの会によるお茶会。
お気軽にどうぞ。

11/2 11/3 コーヒーコーナー

午前 10:00～午後 4:00 コア・アトリウム
コアフェスタに参加する公民館サークルが交代でホストするコーヒーコーナーです。コアの施設維持のためチャリティ形式で行っています。収益はすべてコアの施設維持のために使われます。

イベントの内容は今後変更される可能性があります。記載されている内容は8月31日現在のものであります。詳しいことは打瀬公民館 (Tel:296-5100) にお問合せください。

ジュニアコーラス フェアリーズ
金賞受賞

海外からも優れた合唱団が多数参加する東京国際合唱コンクールにおいて、日本らしさを意識した演奏で「美しい発声と優れた技術、ステージ構成」を評価され、ジュニアコーラス フェアリーズは、みごと金賞に輝きました。「今出来る最高のパフォーマンスを！」と練習に励んだメンバーにとって、この受賞は大きな励みになりました。国内コンクールでも多くの実績を残しているフェアリーズ、秋には音楽科教科書教材のレコーディングも予定されており、今後、益々活躍が期待されています。



入団希望・お問い合わせ

E-mail jcfairiesoffice@yahoo.co.jp

URL http://jc-fairies.net/

子どもも大人も、
みんなで学ぼうがんのこと

2人に1人が生涯のうちにがんを経験する時代、年に1度地域の人々ががんについて考えてみませんか？今年もがん患者支援チャリティイベントを幕張ベイパークで開催です！

- がん患者さんやご家族…仲間づくりや相談ブース、スピーチ参加
- みんなで楽しもう…チャリティウォーク、ランタンメッセージ、イベントステージ、今年はバルンパフォーマーも出演♪
- がんについて学ぼう…医療講演(千葉県がんセンターの医師)、子ども向けクイズラリー(参加賞あり)、絵本読み聞かせ

詳細はイベントホームページやチラシ(ベイタウンコア、小学校で配布)をご覧ください。

スマイル・キャンサーウォークちば 2019
日時: 10月5日(土) 10:00～18:15
場所: 若葉3丁目公園(美浜区若葉千葉市美浜区若葉3-1-15)
雨天時 幕張ベイパーク クロスポート(千葉市美浜区若葉3-1-18)
対象: がんサバイバー(経験者)、ご興味のある方など誰でも
事務局長、ベイタウン担当: 黒田ちはる
(043-301-4625)

子ども用品をおゆずりください

カンボジアのポーサット州にある孤児院(80名)のお手伝いをして11年になります。毎年、薬、日用品などを持参して訪問しており、今回も9月14日から3泊の予定で現地に参ります。

小さな子が増え、8歳から12歳の子どもの洋服、A4サイズの教科書の入る通学鞆、日本語を勉強するためのアニメなどのDVDが不足しております。古いものでもかまいませんので、

ご家庭でご使用にならないものがございましたらいただけませんでしょうか。いただきに伺います。

連絡先: 白石真澄(パティオス12番街)
e-mail: masumi@kansai-u.ac.jp





つどいまなびつなぐ
ベイトウン・コア / 公民館通信
電話 296-5100

●9月のコア・イベントの紹介～申込受付中！

◇講座内容

その1：子育て教室1

親子ふれあい教室（全2回）

日時：9月18日（水）、25日（水）10：00～12：00

場所：打瀬公民館講習室

講師：美嶋 稲美 先生

（UFOキッズサークル講師）

対象：1、2歳児と保護者

（定員：先着20組）

費用：教材費200円（2回分）



その2：子育て教室2

離乳食とアレルギー相談

日時：9月26日（木）10：00～11：30

場所：打瀬公民館和室

講師：千葉市子育て支援館講師

対象：0、1歳児と保護者（定員：先着20組）

費用：無料



その3：大人の科学教室

ポンポン蒸気船を作ろう

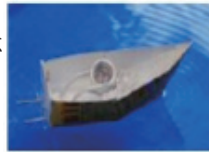
日時：9月28日（土）14：00～15：30

場所：打瀬公民館工芸室

講師：くらりか講師（蔵前理科教室ふしぎ不思議）

対象：成人（定員：先着24名）

費用：教材費200



●10月の主催講座紹介！

公民館では、地域の方と共に考え、地域が必要とする課題を解決する地域連携講座として「ボランティア講座」を開催します。普段は認知症の問題に取り組んでいる「うたせ認知症を考える会」との共催で実施します。「好きだから楽しく元気に出来るボランティア活動とは。その最前線を知ろう！」また、生ごみ肥料化講習会では、生ごみから肥料をつくる体験を行います。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

◇講座内容

その1：講演会

ともに楽しく街を創ろう！ボランティア活動

日時：10月31日（木）14：00～16：00

場所：打瀬公民館ホール

講師：社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事 早瀬昇氏

対象：成人（定員：先着100名）

費用：無料

その2：

「生ごみ肥料化講習会」

日時：10月16日（水）30日（水）

10：00～12：00

場所：打瀬公民館工芸室

講師：千葉市廃棄物対策課

対象：成人（定員：先着24名）

費用：無料



◇申し込みの方法

いずれも10月2日（水）それぞれの受付開始、直接打瀬公民館窓口または電話

〈問い合わせ〉打瀬公民館 電話 296-5100

時間は9：00～17：00

第10回コアフェスタ演奏者募集！！

日時：11月3日（日）13：50～15：20

場所：ベイトウンコア音楽ホール

内容：ファッティオリの演奏・その他楽器の演奏・声楽・アンサンブル etc.

どしどしお申し込み下さい！

締め切り：9月末日（いっぱいになり次第、締め切ります）

申込先：ymogaki@k4.dion.ne.jp

ベイトウン音楽愛好会 大垣

キュービックカフェ 9月・10月のイベント・ワークショップ

毎月9日はキュービックの日！

『キュービックマルシェ』開催

<9月> 9/9（金）11時～

<10月> 10/8（火）11時～／10/20（日）ハロウィンパーティ出店



問い合わせ：キュービックカフェ

<https://www.cubic-cafe.com/>



9月のベイトウンかふえ

日時：9月11日（水）午後1：30～4：00

場所：地域連携センター（ベイトウン・コア横）

岩橋百合さん（ボーカル）、坂元孝二さん（ピアノ）をお迎えします。ジャズの名曲に乗って秋の気配を感じよう！

後半は、茶話会です。ゲーム、ハンドマッサージ、回想新聞もあります。認知症の不安に応える専門家が常駐しています。遠慮なくご相談下さい。

問い合せ：うたせ認知症を考える会

中澤（TEL：211-0588）

9月のコア・イベント

わくわくおはなし会 9月の常設おはなし会

日時：9月21日 第3土曜日 午前10：30～

場所：ベイトウン・コア講習室

次回もわくわくするお話を用意してお待ちしています。年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

お問合せ先：chibawaku2@freeml.com

第186回ファッティオリの会

日時：9月22日（日）午前9：30～

場所：ベイトウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファッティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きに来て頂くのは、自由です。

受付締め切り：9月15日（日）

申込先：akibakrym@yahoo.co.jp（庄司） tel-fax: 043-377-0020

9月28日（土）寺子屋工作ランド

「竹笛」（たけぶえ）

日時：9月28日 第4土曜日 午前9：30～11：30

場所：ベイトウン・コア工芸室

竹（たけ）でよくなる笛（ぶえ）をつくります。小刀（こがたな）をつかう練習（れんしゅう）になります。

持ってくるもの：はさみ、小刀、カッターナイフ（大型）

参加費：50円（保険料）